

## 第10回沼津市議会定例会

### 一般質問（個人質問）

\* 一般質問（個人質問）は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

平成29年9月25日、26日、27日

順番	氏名	要旨（個人質問）	答弁を 求める者
1	27番 城内 務 *一問一答	1 「沼津市長期財政に関する試算」の公表について (1) 財政試算作成の考え方について ① 作成の目的と役割 ② 従来の財政見通しとの違い ③ 第4次沼津市総合計画との整合性 (2) 試算見込みの根拠について ① 人口減少率の影響 ② 公共施設の老朽化対策にかかる経費 ③ 病院事業繰出金 ④ 南海トラフ地震などの大規模災害にかかる経費 (3) 試算における国の地方財政対策の見込みについて (4) 試算の評価について (5) 今後の事業推進に対する姿勢について 2 人口減少時代に対応したまちづくりについて (1) いわゆる「都市のスポンジ化」に対応した空き家等の対策について ① 「空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」施行後における空き家等の状況 ② 市民等からの情報提供 ③ 第2次沼津市都市計画マスタープランで定める都市的居住ゾーン内における空き家等の状況 ④ 空き家等対策審議会の開催状況と今後の予定 ⑤ 「空き家等対策計画」の策定ならびに「協議会」の設置	市長 関係部長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求 め る 者
		<ul style="list-style-type: none"> <li>⑥ 空き家等の有効活用に向けた体制づくり</li> <li>⑦ 不動産所有者の不存在・不明化防止対策</li> <li>(2) 第2次沼津市都市計画マスタープラン（都市マス）と立地適正化計画について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 立地適正化計画の策定の意義</li> <li>② 策定に向けたスケジュール</li> <li>③ 居住誘導区域の設定</li> <li>④ 人口減少や高齢化の進む地域への設定</li> <li>⑤ 市街化区域内での居住誘導区域外の地価対策</li> <li>⑥ 都市機能誘導区域の設定</li> <li>⑦ 都市マスで定めた各拠点と都市機能誘導区域とのネットワーク</li> <li>⑧ 都市マスにおける市民協働のあり方</li> </ul> </li> </ul>	
2	13番 片岡章一 *一括方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地区コミュニティの推進について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 必要性和現状課題の認識について</li> <li>(2) 地区センターの活用について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現状の認識</li> <li>② 地区センター図書室機能の充実</li> <li>③ 適切な指定管理料の設定</li> </ul> </li> <li>(3) 今後の地区コミュニティのあり方について</li> </ul> </li> <li>2 待機児童対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 現在の状況、課題について</li> <li>(2) 待機児童解消加速化プランについて</li> <li>(3) 具体的な施策について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公共施設の活用</li> <li>② 保育士確保の取り組み</li> <li>③ 小規模保育施設の整備</li> </ul> </li> <li>(4) 今後の待機児童解消に向けた取り組みについて</li> </ul> </li> <li>3 成年後見制度の利用の促進について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市の状況について</li> <li>(2) 市の役割と社会福祉協議会の役割について</li> <li>(3) ニーズの把握について</li> <li>(4) 利用支援事業の拡充について</li> <li>(5) 今後の取り組みについて</li> </ul> </li> </ul>	市長 教育長 関係部長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求める者
3	7番 江 本 浩 二 *一問一答	1 「沼津市長期財政に関する試算」について (1) 背景（目的、試算・発表の時期、必要性など）について (2) 試算結果を受けた市長の所見、今後の取り組みについて (3) 試算でベースとした基礎データ（人口、大型公共事業の事業費、公共施設老朽化対策など）について	市 長 関係部長
4	6番 殿 岡 修 *複合	1 市長の「鉄道高架事業の必要性について」について (1) 当レポートに対する市長の思いについて ① 当レポートの市民の理解 ② 当レポートの表現 (2) 鉄道高架事業を中止した場合について ① 都市計画の見直し行為 ② 駅周辺整備後の企業の見込み投資の影響 ③ 用地取得に協力した地権者の意向 ④ 取得済みの土地の活用検討 ⑤ 国・県の執行済みの事業費の返還 (3) 今後の取り組みについて ① 駅周辺の施設、イーラ d e、キラメッセぬまづ、プラサヴェルデ、B i V i 沼津等の完成後において、さらに莫大な税金を使って線路を上げるメリットの検証結果 ② 鉄道高架化による民間投資の可能性の根拠の検証 ③ 駅南口の将来のあるべき姿	市 長

順番	氏名	要旨（個人質問）	答弁を 求める者
5	5番 山下 富美子 *複合	1 「沼津市長期財政に関する試算」について (1) 試算の趣旨・目的及び既存の財政見通しとの違いについて (2) 試算の内容について ① 30年間という長期間の設定 ② 公共施設マネジメント計画との整合性 ③ 特別会計や企業会計への繰り出し ④ 地方交付税の見込み ⑤ 市債と公債費 2 鉄道高架事業の費用便益分析（B/C）について (1) 1.5から1.24に下がった理由と今後の見通し (2) 他都市の連続立体交差事業との比較と沼津市の優先度について	市長
6	2番 久保田 吉光 *複合	1 道の駅について (1) 本市西部地区における道の駅設置に向けた市長の認識について (2) 道の駅あり方検討委員会の実施状況と成果について (3) 地元アンケート結果について (4) 実現に向けた具体的スケジュールについて ① 建設候補地の検討 ② 開駅予定時期 2 AOI-ARCについて (1) 明らかになった研究内容の認識について (2) 本市農業及び関連産業との連携の可能性について 3 学校給食と地産地消について (1) 地元産品使用の現状について ① 地元産品の使用割合 ② 地元食材納入の現状 (2) 地元産品使用比率の増加策について ① 地元食材納入の課題と改善策 4 小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例施行を受けた本市の取り組みについて (1) 本市での小中学校への沼津茶提供の現状について (2) 沼津茶提供促進のための方策について	市長 教育長 関係部長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求める者
7	4番 霞 惠 介 *一括方式	1 教育行政について (1) 通学路における安全対策について ① 年度初めの通学路一斉点検の結果 ② 危険箇所への本年度までの改善状況 ③ 危険箇所情報の共有範囲 ④ 通学路での歩道橋の老朽化の認識 ⑤ 歩車分離式信号機 ア 歩車分離式信号機の位置づけについて ⑥ こどもかけこみ110番の家 ア 経緯と目的について 2 地域防災について (1) I O T（モノのインターネット）活用の通信基盤について ① I O T（モノのインターネット）を活用した雨量計等の認識	市 長 教 育 長 関 係 部 長
8	16番 梶 泰 久 *複合	1 本市の防災・減災の取り組みについて (1) 総合防災訓練の評価と今後の取り組みについて (2) 消防団活動における課題について ① 管轄区域の見直し ② 消防団員数の推移と団員不足の対策 ③ 運転免許制度改正に伴う今後の取り組み方針 (3) 洪水による道路の安全対策について 2 公共施設の跡地利用について	市 長 関 係 部 長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求める者
9	18番 渡 部 一 二 実 *一括方式	1 地域の自主防災組織とフードバンクふじのくにの連携について (1) 自主防災組織が保有する備蓄食料の実態について (2) 自主防災組織の備蓄食料の活用状況について (3) 自主防災組織とフードバンクふじのくにの接点構築について 2 空き家条例の制定効果と有効活用へ向けた取り組みについて (1) 条例制定の効果について ① 実態調査及び所有者特定の遂行状況 ② 行政指導（助言・指導・勧告・命令・公表・代執行等）の発令状況 ③ 管理不全な空き家（特定空き家）の状況 (2) 空き家の有効活用へ向けた取り組みについて ① 有効活用へ向けた条例制定後の進捗状況 ② 国交省モデル事業「空き家バンク」への対応 ③ 全国空き家対策推進協議会への対応	市 長 関係部長
10	26番 真 野 彰 一 *一問一答	1 新中間処理施設整備について (1) 事業延期決定後の対応について (2) 事業再開の判断について ① 建設コスト ② 現設備の耐久性 ③ 地元住民への対応 (3) 整備スケジュール検討会について ① 事業方式 ② エネルギーの有効活用 (4) 市民要望への対応について 2 下水道整備事業と浄化槽行政について (1) 計画区域から外れる区域での合併処理浄化槽への切りかえについて (2) 計画区域で長期にわたり下水道に接続されない区域での支援策について (3) 生活排水対策関連事務の一元化について	市 長 関係部長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求 め る 者
11	12番 高 橋 達 也 *複合	1 市長の政治姿勢 (1) 市長と語る会実施について ① 各地域の要望と今後の対応 ② 市長が伝えようとしたこと ③ 市長と語る会の今後の方針 2 海と親しむ環境づくり (1) 海岸清掃の新たな取り組みについて (2) 都立大学附属高校父母会からの寄贈地活用について (3) マリンスポーツイベントの育成について 3 本市の教育 (1) 多様化する児童・生徒に対する対応について ① 学校支援の状況 ② 支援員の仕事の質と量 ③ 生徒指導の状況 ④ 多極化する学力分布とその対応 (2) 小学生向け土曜科学教育等の実施について	市 長 教 育 長
12	10番 加 藤 明 子 *一問一答	1 沼津駅北口周辺の放置自転車対策について (1) 駐輪場の現状と課題と対策について (2) 放置自転車対策について (3) 利便性のある自転車等駐車場の設置について 2 A E D 2 4時間利用可能な環境整備について (1) 市民が利用できるA E Dをふやす取り組みについて (2) 「沼津市A E Dステーション」登録制度について (3) A E Dのコンビニ設置について (4) 今後の取り組みについて	市 長 関 係 部 長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求める者
13	3 番 小 澤 隆 *一括方式	1 本市の情報政策について (1) 官民データ活用推進計画の策定について (2) データ活用に関する、職員の人材育成について (3) 庁内の連絡体制について (4) 沼津駅周辺総合整備事業等に関する情報発信について 2 朝鮮半島有事への対応について (1) 我が国が攻撃を受けた場合の本市の役割について (2) 市民への周知について ① Jアラートの音 ② 警報を受けた後取るべき行動 ③ 放射線防護 (3) 特定失踪者及び拉致の可能性を排除できない事案に係る方々への支援について ① 沼津に係る拉致被害者がいた場合の保護及び支援	市 長 関係部長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求める者
14	23番 加 藤 元 章 *一問一答	1 今後30年間の「沼津市長期財政に関する試算」の妥当性について (1) 本試算の狙い、目的、位置づけ (2) 試算前提の人口推計において出生率2.07をベースにしていること (3) 鉄道高架事業が平成42年度に終了としていること (4) 本試算で財政の健全性は保たれているとする見解 2 鉄道高架事業（新貨物ターミナル用地）の今後の事業見通しについて (1) 新貨物ターミナル用地地権者への訪問結果 (2) 新貨物ターミナル用地買収の現況と今後の見通し (3) 今後の新貨物ターミナル用地確保の方針と全体スケジュール 3 香陵公園周辺整備における駐車場台数の確保策について (1) 整備区域周辺地域での増加策 (2) 新市民体育館1階部分をかさ上げし駐車場とする構造変更案について 4 2020年東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致活動について (1) イタリア女子レスリング誘致の方針と見通し	市 長 関係部長
15	21番 中 田 孝 幸 *一括方式	1 市長の政治姿勢について (1) 放射線災害対策について ① 浜岡原子力発電所の事故発生時における本市の放射線被害の認識 ② 放射線に関する教育と啓蒙 (2) 新（再生可能）エネルギーの普及と奨励について ① 基本的考え方 ② 具体的な取り組み	市 長 教 育 長 関係部長

順番	氏名	要旨（個人質問）	答弁を 求める者
16	22番 川口三男 *複合	<p>1 鉄道高架事業を手段とした「世界一元気な沼津」の市政運営から見る「沼津市長期財政に関する試算」について</p> <p>(1) 市長の財政の検証と「沼津市長期財政に関する試算」との整合性及び公表の意図と認識について</p> <p>① 経済成長率等、試算に盛り込まれていない不確定要素に対する評価と認識</p> <p>(2) 人口減少の対応と市税収入の安定確保及び鉄道高架事業の事業効果と、それに伴う市税収入確保の見通しの認識について</p> <p>(3) 市長が目指す「世界一元気な沼津」の具体的市政内容と市民生活における市単独の支援策等について</p>	市長
17	19番 岩崎英亮 *一括方式	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 新地方公会計制度について</p> <p>① 制度導入の目的に対する認識</p> <p>② 従来の会計制度との違いと新基準導入による影響</p> <p>③ 新基準導入に係る市の具体的な作業</p> <p>④ 新基準導入による効果</p> <p>(2) ふるさと納税について</p> <p>① 制度実施からの本市の状況</p> <p>② 返礼品についての総務省からの通知後の本市の状況</p> <p>(3) 市長と語る会について</p> <p>① 市内18カ所での実施後の認識</p> <p>② 各地域での課題・問題点</p> <p>③ 当局としての課題・問題点</p>	市長

順番	氏 名	要 旨（個人質問）	答 弁 を 求 め る 者
18	8 番 梅 沢 弘 * 一問一答	1 市長の政治姿勢について (1) 「沼津市長期財政に関する試算」について ① 試算の期間設定の変更 ② 経済成長率の不算入の理由 ③ 人口減少率の根拠 ④ 財政規律に対する市長の認識と評価 ⑤ 国と県の支出金の内訳 ⑥ 過大な国の支出金 ⑦ 地震・津波対策とインフラ公共施設老朽化対策の費用 ⑧ 企業債残高 ⑨ 利払い費合計金額 ⑩ 類似都市と比較した負債状況の認識 ⑪ 歳入歳出差し引きの赤字額 ⑫ 厳しい現実を踏まえた市民への説明責任 (2) 香陵公園周辺整備事業について ① 駐車場計画 (3) 本市の老朽橋について ① 現状と今後の対応措置	市 長 関 係 部 長
19	20 番 水 口 淳 * 一括方式	1 戸田地区の諸問題について (1) 戸田小学校への屋外避難階段の設置について (2) 大浦・南・入浜・鬼川地区の避難場所整備について (3) 戸田造船郷土資料博物館の移転について (4) 部田神社前のゲートボール場及び大川右岸さくら橋付近休憩所のトイレ設置について (5) 戸田、沼津駅間のバスの増便について (6) 戸田からの高等学校通学補助金の創設について (7) くるら戸田の指定管理者について (8) 過疎債を活用した地域の活性化について	市 長 教 育 長